

産業オープンネット展2023 開催案

2023年1月30日R1

産業オープンネット展準備委員会

目的

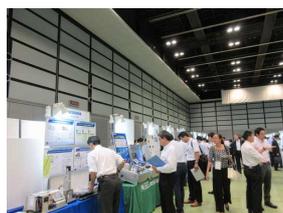
- ▶ 工場内で使用される産業用ネットワーク関連技術のプロモーション・マーケットの拡大
 - ▶ 技術紹介
 - ▶ 製品紹介
 - ▶ 事例紹介
 - ▶ メリット紹介
 - ▶ エンジニアリング例
- ▶ 協賛会社のセールス拡大
- ▶ 最新情報と共に実用的な情報も提供する。

約束： イベントはフェアに実施します

共催と協賛

- ▶ 主催は産業オープンネット展準備委員会
- ▶ 協会は共催
 - ・ IO-Linkコミュニティジャパン
 - ・ EtherCAT Technology Group
 - ・ FDTグループ 日本支部
 - ・ ODVA 日本支部
 - ・ ORiN協議会
 - ・ CC-Link協会
 - ・ JEMA FL-net推進委員会
 - ・ 日本AS-i協会
 - ・ NPO法人日本プロフィバス協会
 - ・ MECHATROLINK協会
- ▶ 協会の会員会社は協賛 (昨年は42社)
- ▶ 協賛会社は共催協会のどこかの会員であること (基本)
 - ▶ 2023年は日本OPC協議会殿とEdgexcrossコンソーシアム殿の会員も協賛会社として参加できるようにする

以前の写真



大阪

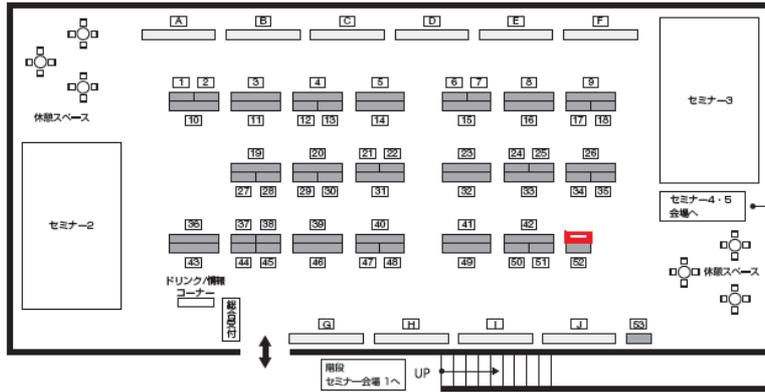
東京

東京会場 デモ机配置 2019年

Industrial Open Networks Fair 2019
産業オープンネット展 2019



大展示ホール



予定会場 名古屋国際会議場



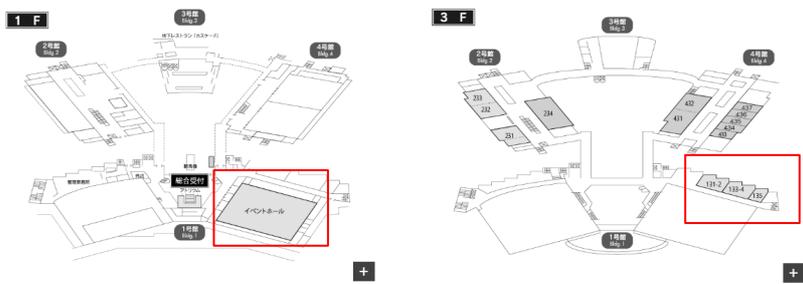
名古屋駅から、金山経由で

「名古屋駅」から名鉄線・JR東海本線・JR中央線「金山駅」で乗り換え、地下鉄名城線「西高蔵駅」(2番出口)もしくは地下鉄名港線「日比野駅」(1番出口)下車、駅から徒歩5分。



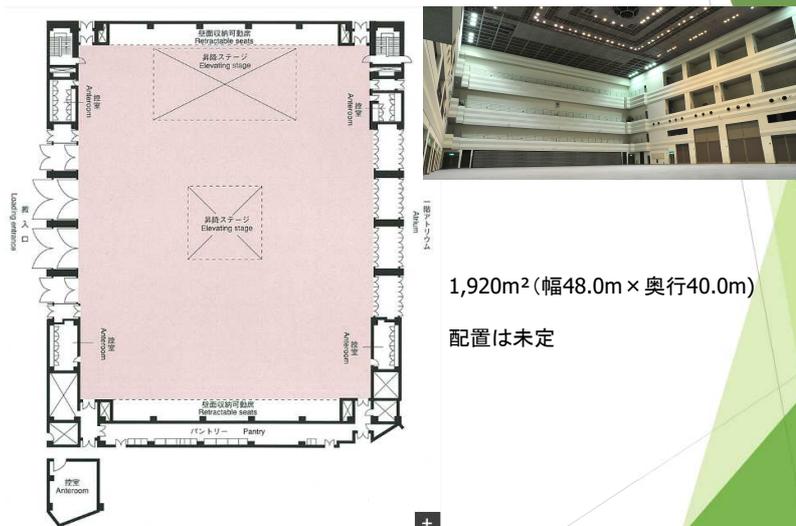
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

予定会場(名古屋)



イベントホール 1920m² ウィンクあいちは720m²だった
セミナー 131+132, 133+134, 135

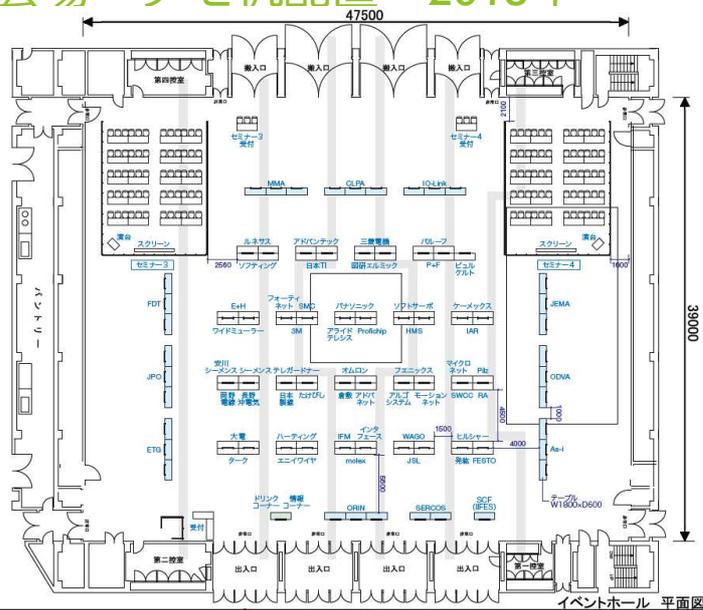
名古屋会場 イベントホール



1,920m² (幅48.0m × 奥行40.0m)

配置は未定

名古屋会場 デモ机配置 2018年



名古屋会場 会議室



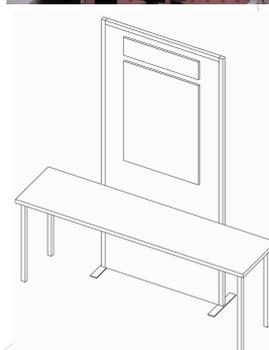
131+132 120人
133+134 80人



135 48人

デモシステム案

- ▶ 協会デモ
 - ▶ 各協会 机2ないし3個でデモを行う
 - ▶ やり方は各協会に任せる
- ▶ 協賛会社デモ
 - ▶ 協賛会社は机1個または2個でデモ、カタログの配布等を行う
- ▶ 主催者は机、背面板、会社銘板を用意する
- ▶ デモ機の配置は主催者が決定する(希望は受け付けます)



セミナーの開催方法案

- ・ プレゼンは、5か所で同時に行う。(10:30-16:30)
 - ・ 大会場 1、その他 4
 - ・ プレゼン希望が増えたら6か所目の会場を考える
- ・ 1回のプレゼンテーションの時間は30分とする。(プラス15分の入れ替え時間)
- ・ 受け付けはセミナーの実施社が担当
- ・ セミナーの資料は説明する会社が配布する(任意)
- ・ プロジェクター、スクリーン、マイクは主催サイドで用意
- ・ セミナーのスケジュールは主催者が決定する
- ・ 東京会場でのセミナーは録画し、あとで公開する

産業オープンネット展2022での セミナースケジュール (1日目)

セミナーの実施時間は2022年と同じ時間割にする

8/2 火	会議室1	会議室2	会議室4
1 10:30~11:00	EtherCAT Technology Group 「EtherCATの新技術EtherCAT G/SPSCIなどの技術動向をわかりやすく解説」		HMS インダストリアルネットワークス株式会社 「産業用Ethernet最新技術動向について」
2 11:15~11:45	ODVA TAG Japan(日本支部) 「料率も見据えて進化し続ける「EtherNet/IP」とCIP機能」		パルーフ株式会社 「状態監視と多品種生産に貢献する製品コンセプトSAMSのご紹介」
3 12:00~12:30	三菱電機株式会社 「広がるCC-Link IE TSN その活用と今後の展望」		JSLテクノロジー株式会社 「各種産業通信用ソフトウェアソリューションとスタックのご紹介」
4 12:45~13:15	IO-Linkコミュニティ ジャパン 「IO-Linkの仕様概要、ワイヤレス、機能安全を紹介」		株式会社たけびし 「30分でわかる！ OPCサーバーで実現する製造業DX」
5 13:45~14:15	株式会社アナザーウェア 「OPC UAは製造業DXに有効か？ ～最新トレンドと国内導入事例～」	アド/ンテック株式会社 「つなぐための手間を最少にするソリューション」	ifm efector株式会社 「OPC UA接続 協働センサで工場の自動化、プロセス監視」
6 14:30~15:00	株式会社 テクトロニクス&フルーク 「ケーブルスターによる産業用イーサネットの障害診断の基本手法」	日本テキサス・インスツルメンツ合同会社 「TSN含む多プロトコル対応新マイコン AM243x/AM263x」	株式会社M2Mクラブ 「IO-Link・産業用イーサネット 開発ソリューション紹介」
7 15:15~15:45	IARシステムズ株式会社 「産業IoT-OPC UA対応製品のソフト開発を支えるツール紹介」	株式会社ビーアンドエフ 「IO-Link通信を利用したセンサ情報のDXへの応用例」	株式会社マイクログネット 「PCベースでの産業用ネットワーク技術の活用技法」
8 16:00~16:30	ルネサス エレクトロニクス株式会社 「モータ制御、TSN、機能安全に対応する新製品 RZ/T2M」	ORIN協議会 「工場のIoT化を実現するオープンミドルウェア「ORIN」の紹介」	ハーティング株式会社 「産業用PLC(※活用事例) PLC連携→MEMSセンサ+AIによる予測診断」

会議室 1+2…100名 / 会議室 1…45名 / 会議室 2…45名 / 会議室 4…65名

セミナーの録画公開について

- ▶ 産業オープンネット展2022で、開催したセミナーの録画公開(Youtube)を行った。(9/12から12/19まで)
- ▶ 累計 550名以上の方から視聴の申し込みをいただいた。また、録画視聴希望者の個人情報はセミナー実施協会、会社に連絡された。
- ▶ 産業オープンネット展2023でもセミナーの録画公開を実施したい。
- ▶ 東京会場でのセミナーを録画する。
- ▶ 録画は、プレゼンしたPPTの画像と説明者の音声とする。(説明者の画像は入れない)
 - ▶ プレゼンで使用した動画の画像、音声も録画できるようになる
- ▶ もし、東京会場でのプレゼンに不備がある場合は、あとで撮り直しもできるようにする。(やり直しの追加費用はかかる)

2022年の動画視聴申し込み画面

35	 【パナソニック・インフラストラクチャー株式会社】幅広い分野で使えるパナソニックのモーションコントロール商品	<input type="checkbox"/>
36	 【ヒルシヤーマ・ジャパン株式会社】モータ制御と産業用通信を搭載、netX 90 超小型SoCとnetMOTION開発キット	<input type="checkbox"/>
37	 【Motionnet協会】つかいやすい！つなぎやすい！つくりやすい！Motionnetの紹介	<input type="checkbox"/>
38	 【ターク・ジャパン株式会社】振動センサなど各種センサのPCIによる超簡単なロギング方法の紹介	<input type="checkbox"/>

名前：

会社名：

所属：

都道府県名：

電話番号：

メールアドレス：

+本ページから、Youtube視聴へのリンクができます。

上の表は産業オープンネット展2022のセミナーの実施順となっています。

ご希望のYoutubeプログラムにチェックを入れていただき、情報をご記入いただいた後、「視聴申込み」をクリックしてください。ご記入いただいたメールアドレスにPINコードが送られます。「視聴申込み」をクリックした後、現れるページでPINコードを入力してください。

また、入力いただいた個人情報は、産業オープンネット展、またはリンク先された協会、会社からの連絡に使用されることがあります。

個人情報の取り扱い

- ▶ 産業オープンネット展のHPに「事業者が守るべきルール」の対応を掲載する。
- ▶ 個人情報の提供
 - ▶ リアル展示の場合、デモ機での名刺の受け渡し、個人情報の提供があった場合は、そのデモを担当する協会・会社が管理する
 - ▶ リアルセミナー参加者の情報はセミナー実施者が管理する
 - ▶ Youtube配信での視聴希望者の情報はセミナー実施者にメールで連絡する
- ▶ 参加登録は「産業オープンネット展が個人情報を以後の案内に利用する」ことの同意を求めてから登録できるようにする。
- ▶ 主催者から、リアル展示の参加登録者の個人情報を共催協会、協賛会社には提供しない。(バーコード トライアルを除く)
- ▶ 共催協会、協賛会社は、参加者の個人情報を適切に管理することに同意する。

バーコード トライアルとは？

参加者の入場証にバーコードを振ってみる。
セミナー(大会場)の入場チェックに使ってみる。(バーコードリーダーにデータを保存する)
他でも使えるかも？

T-110 ABC電機株式会社 ABC 太郎  4 980242 561360	ご参加セミナー 一覧 2023年7月21日(金)																		
産業オープンネット展2023 東京会場	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>セミナー実施者</th></tr></thead><tbody><tr><td>10:30-11:00</td><td>XYZ株式会社</td></tr><tr><td>11:15-11:45</td><td>DDD株式会社</td></tr><tr><td>12:00-12:30</td><td>FFF協会</td></tr><tr><td>12:45-13:15</td><td>この時間のセミナーは受講しない</td></tr><tr><td>13:45-14:15</td><td>この時間のセミナーは受講しない</td></tr><tr><td>14:30-15:00</td><td>この時間のセミナーは受講しない</td></tr><tr><td>15:15-15:45</td><td>この時間のセミナーは受講しない</td></tr><tr><td>16:00-16:30</td><td>JJJ株式会社</td></tr></tbody></table>		セミナー実施者	10:30-11:00	XYZ株式会社	11:15-11:45	DDD株式会社	12:00-12:30	FFF協会	12:45-13:15	この時間のセミナーは受講しない	13:45-14:15	この時間のセミナーは受講しない	14:30-15:00	この時間のセミナーは受講しない	15:15-15:45	この時間のセミナーは受講しない	16:00-16:30	JJJ株式会社
	セミナー実施者																		
10:30-11:00	XYZ株式会社																		
11:15-11:45	DDD株式会社																		
12:00-12:30	FFF協会																		
12:45-13:15	この時間のセミナーは受講しない																		
13:45-14:15	この時間のセミナーは受講しない																		
14:30-15:00	この時間のセミナーは受講しない																		
15:15-15:45	この時間のセミナーは受講しない																		
16:00-16:30	JJJ株式会社																		

その他

- ▶ 会場の受付担当は主催者が用意
- ▶ 来場者は開催日前にWebで予約をいれてもらう
 - ▶ 入場証を前もってメールで送付
- ▶ アンケートに答えた来場者に粗品を進呈(アンケートをもらうには多分、必要だろう)
 - ▶ 粗品 USBメモリ(セミナー資料を入れる)
そのほか2-3個の中で来場者が選択できるようにする
- ▶ 案内カタログは4Pにする(協賛会社様に印刷物を配布していただく)
- ▶ **案内のHPを充実させる**
- ▶ インコム殿の発行するProduct Navi、およびオートメーション新聞殿で産業オープンネット展の特集を行っていただく。そのため、産業オープンネット展に共催、協賛する協会、会社のコンタクト先をインコム殿、オートメーション新聞殿に連絡する。ただし、広告を依頼するかはその協会、会社の判断となる。

アンケートの提出方法について

産業オープンネット展 2019 アンケート

送付先
〒
〒

産業オープンネット展 2019にご参加いただき、ありがとうございます。貴重なご意見をいただき、感謝いたします。

1. 展覧の趣意はどれほどお好きですか？

1. ニュー 2. 普通 3. やや好まない 4. 嫌い(嫌い)

2. イベントに参加された主な目的は (いくつでも選択してください)

1. 産業ネットワークのマーケットの現状を知りたい
2. 産業ネットワークの発展を知りたい
3. 最新の技術の動向を知りたい
4. 最新の技術の動向を知りたい
5. 最新の技術の動向を知りたい
6. 最新の技術の動向を知りたい
7. 最新の技術の動向を知りたい
8. 最新の技術の動向を知りたい
9. 最新の技術の動向を知りたい
10. 最新の技術の動向を知りたい
11. 最新の技術の動向を知りたい
12. 最新の技術の動向を知りたい
13. 最新の技術の動向を知りたい
14. 最新の技術の動向を知りたい
15. 最新の技術の動向を知りたい
16. 最新の技術の動向を知りたい
17. 最新の技術の動向を知りたい
18. 最新の技術の動向を知りたい
19. 最新の技術の動向を知りたい
20. 最新の技術の動向を知りたい
21. 最新の技術の動向を知りたい
22. 最新の技術の動向を知りたい
23. 最新の技術の動向を知りたい
24. 最新の技術の動向を知りたい
25. 最新の技術の動向を知りたい
26. 最新の技術の動向を知りたい
27. 最新の技術の動向を知りたい
28. 最新の技術の動向を知りたい
29. 最新の技術の動向を知りたい
30. 最新の技術の動向を知りたい
31. 最新の技術の動向を知りたい
32. 最新の技術の動向を知りたい
33. 最新の技術の動向を知りたい
34. 最新の技術の動向を知りたい
35. 最新の技術の動向を知りたい
36. 最新の技術の動向を知りたい
37. 最新の技術の動向を知りたい
38. 最新の技術の動向を知りたい
39. 最新の技術の動向を知りたい
40. 最新の技術の動向を知りたい
41. 最新の技術の動向を知りたい
42. 最新の技術の動向を知りたい
43. 最新の技術の動向を知りたい
44. 最新の技術の動向を知りたい
45. 最新の技術の動向を知りたい
46. 最新の技術の動向を知りたい
47. 最新の技術の動向を知りたい
48. 最新の技術の動向を知りたい
49. 最新の技術の動向を知りたい
50. 最新の技術の動向を知りたい
51. 最新の技術の動向を知りたい
52. 最新の技術の動向を知りたい
53. 最新の技術の動向を知りたい
54. 最新の技術の動向を知りたい
55. 最新の技術の動向を知りたい
56. 最新の技術の動向を知りたい
57. 最新の技術の動向を知りたい
58. 最新の技術の動向を知りたい
59. 最新の技術の動向を知りたい
60. 最新の技術の動向を知りたい
61. 最新の技術の動向を知りたい
62. 最新の技術の動向を知りたい
63. 最新の技術の動向を知りたい
64. 最新の技術の動向を知りたい
65. 最新の技術の動向を知りたい
66. 最新の技術の動向を知りたい
67. 最新の技術の動向を知りたい
68. 最新の技術の動向を知りたい
69. 最新の技術の動向を知りたい
70. 最新の技術の動向を知りたい
71. 最新の技術の動向を知りたい
72. 最新の技術の動向を知りたい
73. 最新の技術の動向を知りたい
74. 最新の技術の動向を知りたい
75. 最新の技術の動向を知りたい
76. 最新の技術の動向を知りたい
77. 最新の技術の動向を知りたい
78. 最新の技術の動向を知りたい
79. 最新の技術の動向を知りたい
80. 最新の技術の動向を知りたい
81. 最新の技術の動向を知りたい
82. 最新の技術の動向を知りたい
83. 最新の技術の動向を知りたい
84. 最新の技術の動向を知りたい
85. 最新の技術の動向を知りたい
86. 最新の技術の動向を知りたい
87. 最新の技術の動向を知りたい
88. 最新の技術の動向を知りたい
89. 最新の技術の動向を知りたい
90. 最新の技術の動向を知りたい
91. 最新の技術の動向を知りたい
92. 最新の技術の動向を知りたい
93. 最新の技術の動向を知りたい
94. 最新の技術の動向を知りたい
95. 最新の技術の動向を知りたい
96. 最新の技術の動向を知りたい
97. 最新の技術の動向を知りたい
98. 最新の技術の動向を知りたい
99. 最新の技術の動向を知りたい
100. 最新の技術の動向を知りたい

紙で受付に提出。
粗品を渡す

産業オープンネット展 2019 アンケート

ご質問のある協会、会社、またはほかに情報が必要な協会、会社をチェックしてください

共催協会	協賛会社
1 共催協会	1 HARシステム株式会社
2 共催協会	2 HARシステム株式会社
3 共催協会	3 HARシステム株式会社
4 共催協会	4 HARシステム株式会社
5 共催協会	5 HARシステム株式会社
6 共催協会	6 HARシステム株式会社
7 共催協会	7 HARシステム株式会社
8 共催協会	8 HARシステム株式会社
9 共催協会	9 HARシステム株式会社
10 共催協会	10 HARシステム株式会社
11 共催協会	11 HARシステム株式会社
12 共催協会	12 HARシステム株式会社
13 共催協会	13 HARシステム株式会社
14 共催協会	14 HARシステム株式会社
15 共催協会	15 HARシステム株式会社
16 共催協会	16 HARシステム株式会社
17 共催協会	17 HARシステム株式会社
18 共催協会	18 HARシステム株式会社
19 共催協会	19 HARシステム株式会社
20 共催協会	20 HARシステム株式会社
21 共催協会	21 HARシステム株式会社
22 共催協会	22 HARシステム株式会社
23 共催協会	23 HARシステム株式会社
24 共催協会	24 HARシステム株式会社
25 共催協会	25 HARシステム株式会社
26 共催協会	26 HARシステム株式会社
27 共催協会	27 HARシステム株式会社
28 共催協会	28 HARシステム株式会社
29 共催協会	29 HARシステム株式会社
30 共催協会	30 HARシステム株式会社
31 共催協会	31 HARシステム株式会社
32 共催協会	32 HARシステム株式会社
33 共催協会	33 HARシステム株式会社
34 共催協会	34 HARシステム株式会社
35 共催協会	35 HARシステム株式会社
36 共催協会	36 HARシステム株式会社
37 共催協会	37 HARシステム株式会社
38 共催協会	38 HARシステム株式会社
39 共催協会	39 HARシステム株式会社
40 共催協会	40 HARシステム株式会社
41 共催協会	41 HARシステム株式会社
42 共催協会	42 HARシステム株式会社
43 共催協会	43 HARシステム株式会社
44 共催協会	44 HARシステム株式会社
45 共催協会	45 HARシステム株式会社
46 共催協会	46 HARシステム株式会社
47 共催協会	47 HARシステム株式会社
48 共催協会	48 HARシステム株式会社
49 共催協会	49 HARシステム株式会社
50 共催協会	50 HARシステム株式会社
51 共催協会	51 HARシステム株式会社
52 共催協会	52 HARシステム株式会社
53 共催協会	53 HARシステム株式会社
54 共催協会	54 HARシステム株式会社
55 共催協会	55 HARシステム株式会社
56 共催協会	56 HARシステム株式会社
57 共催協会	57 HARシステム株式会社
58 共催協会	58 HARシステム株式会社
59 共催協会	59 HARシステム株式会社
60 共催協会	60 HARシステム株式会社
61 共催協会	61 HARシステム株式会社
62 共催協会	62 HARシステム株式会社
63 共催協会	63 HARシステム株式会社
64 共催協会	64 HARシステム株式会社
65 共催協会	65 HARシステム株式会社
66 共催協会	66 HARシステム株式会社
67 共催協会	67 HARシステム株式会社
68 共催協会	68 HARシステム株式会社
69 共催協会	69 HARシステム株式会社
70 共催協会	70 HARシステム株式会社
71 共催協会	71 HARシステム株式会社
72 共催協会	72 HARシステム株式会社
73 共催協会	73 HARシステム株式会社
74 共催協会	74 HARシステム株式会社
75 共催協会	75 HARシステム株式会社
76 共催協会	76 HARシステム株式会社
77 共催協会	77 HARシステム株式会社
78 共催協会	78 HARシステム株式会社
79 共催協会	79 HARシステム株式会社
80 共催協会	80 HARシステム株式会社
81 共催協会	81 HARシステム株式会社
82 共催協会	82 HARシステム株式会社
83 共催協会	83 HARシステム株式会社
84 共催協会	84 HARシステム株式会社
85 共催協会	85 HARシステム株式会社
86 共催協会	86 HARシステム株式会社
87 共催協会	87 HARシステム株式会社
88 共催協会	88 HARシステム株式会社
89 共催協会	89 HARシステム株式会社
90 共催協会	90 HARシステム株式会社
91 共催協会	91 HARシステム株式会社
92 共催協会	92 HARシステム株式会社
93 共催協会	93 HARシステム株式会社
94 共催協会	94 HARシステム株式会社
95 共催協会	95 HARシステム株式会社
96 共催協会	96 HARシステム株式会社
97 共催協会	97 HARシステム株式会社
98 共催協会	98 HARシステム株式会社
99 共催協会	99 HARシステム株式会社
100 共催協会	100 HARシステム株式会社

アンケートのご質問ありがとうございます。アンケートの結果は、ご質問のある協会、会社にチェックされた場合、随時送付いたします。

コンタクト依頼は
スマホで入力

費用負担案

- ▶ 共催協会から各21万円(プラス消費税)
 - ▶ デモへの出展
 - ▶ セミナー 枠 大会場の場合はプラス3万円(名古屋+東京)
- ▶ 協賛会社から各17万円(プラス消費税)
 - ▶ デモ機(1個)にて製品展示、カタログ配布
 - ▶ チラシの表紙、HPに会社名を記載
 - ▶ プレゼンをするメンバーはプラス4万円、機2個のデモの場合はプラス3万円、大会場の場合はプラス3万円(名古屋+東京)
 - ▶ プレゼンのみの参加はできない
- ▶ メールニュース広告
 - ▶ 4万円 + 消費税
 - ▶ メールニュース(Itmedia、インコム)に10行広告を掲載
- ▶ 特別企画デモに参加 2万円
- ▶ 希望により、セミナーを除く費用(つまり17万円)は2023年3月までに請求書を送ることもできる。

今後のスケジュール

- ▶ 1月 協賛会社への説明会 (1/30)
- ▶ 2月 参加申込開始(2/14)
- ▶ 4月 参加申込締め切り(4/10)
- ▶ 5月 キックオフ ミーティング (5/10)
セミナースケジュール、デモ機の配置確定
案内チラシの掲載情報(デモの内容、セミナーのタイトル)締め切り
プレスリリース (5月末)
- ▶ 6月 広報継続 (メールニュース等)
- ▶ 7月 名古屋会場設置(7/18)
名古屋会場開催(7/19)
東京会場設置 + 懇親会(7/20)
東京会場開催(7/21)
その後、Youtubeでの配信実施(12月まで)
- ▶ 9月 反省会

協会へのお願い

- ▶ 各協会のメンバーに参加の依頼
- ▶ 広報のお願い
 - ▶ メールニュース
 - ▶ Web
 - ▶ チラシ配布 等
- ▶ セミナーでの説明
- ▶ デモ展示 (質問窓口 開催?)
 - ▶ 展示の際の電源などの紳士的共用
- ▶ 多少のお手伝い
- ▶ 反省会に参加お願い

- ▶ 金沢、京都セミナーの広報をお願い

協賛会社へのお願い

- ▶ 参加のお願い
- ▶ 広報
 - ▶ Web
 - ▶ チラシの配布 等
- ▶ デモ展示
 - ▶ できるだけ多くの製品を展示いただきたい
 - ▶ 展示の際の電源などは紳士的に共用
- ▶ セミナーを実施する会社はプレゼンとセミナーの円滑な実施をお願い
- ▶ 多少のお手伝い
- ▶ 反省会に参加お願い

その他 1

- ▶ デモ機の配置とセミナーの時間割は、5月の共催協会のキックオフミーティングで決定します。決定には従っていただけるようお願いいたします。また前もっての希望は受け付けます。(決定時にご希望を考慮します)
- ▶ デモ会場の受付担当は主催者が用意します。セミナーの受付は実施者で用意
- ▶ 来場者は開催日前にWebで予約をいれてもらう
 - ▶ 入場証を前もってメールで送付
- ▶ 案内カタログも作成する。